新人看護職員研修の理念

(1)

看護は人間の生命に深く関わる職業であり、患者の生命、人格及び人権を尊重することを基本とし、生涯にわたって研鑽されるべきものであるまたこの研修は、看護実践の基盤を形成するものとして重要な意義を有する

(2)

新人看護職員を支えるためには、周囲のスタッフだけでなく、 全職員が新人職員に関心をもち、皆で育てるという組織文化 の醸成が重要である

プリセプターシップとは

新人看護師が職場と看護業務に早く適応できるように、 1人のプリセプテイーに対し、周囲のサポートを受けながら1人の プリセプターがモデルを示しながら、ある一定期間マンツーマン方式で 看護実践能力を教育するシステム

目的:

新人がリアリテイショックを起こさず早く職場環境に慣れ業務が 適切に遂行でしるように支援

- <社会適応能力・組織人としての育成、自己啓発能力の育成>
- ①基本的知識・技術、日常業務が習得できるようサポート
- ②チームの一員としての自覚を持ち、早くスタッフと馴染めるようサポート
- ③看護職としての言葉遣いや態度、生活面でのアドバイス

新人看護職員研修 (金沢脳神経外科病院)

- •入職前:基本的看護技術体験状況調查
- ・基本的看護技術(50項目)習得状況 把握(3M、6M、11M)・評価(優先度をみなら 2年以内には全て習得すること)
- ◎1年次研修計画(院内)
 新採オリエン、プリセプティ・プリセプター研修、
 脳・脊椎疾患講義、医療安全、感染対策、
 褥瘡防止、嚥下、看護倫理、
 看護必要度・日常生活機能評価、
 事例報告、救急蘇生、災害対策、看護研究、

フィジカルアセスメント、夜間勤務と看護、

◎院内看護研究発表、委員会活動報告会、 OC活動報告会 等

多重課題患者体験等

院外研修

- •石川県看護協会、
- •浅川 関連施設
- ·県立看護大学
- •その他

資料

- ・職員ハントブック
- ・基本的看護技術評価基準マニュアル
- ・基本的看護基準チェックリスト(個人)
- ·卒後教育 I -(1)
- •卒後教育Ⅱ

新採用者教育プログラムチェック表

病棟:

氏名:

新採用者教育プログラム(3ヶ月~1年)

	記録の読み書き	指示受け	チームの調整関係	入・退院時の取り扱い	検査室	薬局
3 ケ 月	当院の看護診断に沿った □□経過記録が書ける □□初期監査が指導のもとで		□□指導を受けながら患者の 看護問題をあげ自分の意見 が言える □□患者の問題点を明確にし カンファレンスに参加できる			
6 ケ月	できる □□患者基礎情報、看護計画立案を助言をもらいながらできる □□転倒転落アセスメントスコア、褥瘡診療計画書、DPC入力ができる □□なりをできる □□なりとできる □□かけでする □□やしてできる □□や問覧できる □□や問覧できる □□の中間できる □□の中間できる □□の中間できる □□の中間を整礎情報用紙がある □□局所麻酔基礎情報用紙		放射線 □□指示受けができる □□検査室へ案内できる □□MRI検査室への入室準備 ができる	□□入院患者を外来から病室まで案内できる □□入院時の取り扱いができる (ベッドネーム・部屋ネームの作成、カルテ作成、食事指示の確認) □□入院のしおりの説明ができる □□入院診療(療養)計画書の記入ができる □□国人院診査の配置説明ができる□□は院時の取り扱いができる□□退院時の取り扱いができる□□退院時の取り扱いができる(退院通知、内服処方、IC)□□退院確定、退院記録ができる	□□検査の指示ができる□□スピッツの準備ができる□□各培養が採取できる□□輸血の取り扱いができる	□□指示確認画面で処方の指示内容の確認ができる □□は不確認画面で処方のを正例を正履歴が出せる □□ストック薬の請求方法ができる □□時間外の薬品請求方法ができる □□時間外の薬の取り扱い、チェックができる □□本薬の取り扱い、チェックができる □□は表る □□はまる。□□はまる。□□はまる。□□はまる。□□はまる。□□はまる。□□はまる。□□はまる。□□はまができる。□□はかる。□□はができる。□□はかる。□□はができる。□□はができる。□□はができる。□□はができる。□□はがのをきる。□□はができる。□□はができる。□□はができる。□□はができる。□□はができる。□□はができる。□□はができる。□□はができる。□□はができる。□□はができる。□□はができる。□□はができる。□□はができる。□□はができる。□□はができる。□□はができる。□□ははいいはははははははははははははははははははははははははははははははは
1 年	が記入できる 口口薬剤処置伝票が記入できる 口口脳血管撮影検査連絡表が記入できる	物品・機械類 □□物品の管理場所と方法、受ける場所がわかる □□バーコードの取り扱いができる □□対急カートのチェックができる		င ်စ	死亡時の対処 □□死亡時の処置手順がわかる □□死亡時の必要な書類がわかる	口口恋/闽/広がてごる

評価方法:各マスに自己評価は黒でレ点(左マス)、他者評価は赤でレ点(右マス)にチェックする。